

介護事業所におけるクラスターの発生について（第1報）

令和3年8月2日（月）、本市内の介護事業所において、感染対策が行われていた中で、クラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・7月29日（木）、介護事業所の職員1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を受検したところ、翌日、陽性が確認されました。
- ・また、7月31日（土）、同介護事業所の利用者1名が体調不良のため、医療機関において、抗原検査を受検したところ、同日、陽性が確認されました。
- ・このため、同職員と接触した利用者等20名が、8月1日（日）以降、順次PCR検査を受検したところ、8月2日（月）に、4名の陽性が確認されました。

結果判明日	人数	公表日
7月30日	1名	7月31日
7月31日	1名	8月3日
8月2日	4名	8月3日

- ・患者のうち、3名は宿泊療養施設等で療養し、3名は感染症指定医療機関に入院しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	40代	50代	60代	80代	計
職員	1	—	—	—	1
利用者		1	2	2	5

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症及び無症状